

(知多市) 旭南小学校地域学校協働本部

市町村の 基本情報	学校数	小学校 10 校、中学校 5 校		
	地域学校協働活動推進員等の配置状況	統括的な地域学校協働活動推進員		0 人
		地域学校協働活動推進員		4 人
	CS 及び地域学校協働本部設置状況	統括コーディネーター		1 人
		地域コーディネーター		0 人
	CS 及び地域学校協働本部設置状況	CS を導入している学校数	小 3 校	中 1 校
地域学校協働本部がカバーしている学校数		小 3 校	中 1 校	



(活動の実際)

<知多市の取組>

令和4年度、南粕谷小学校をモデル校としてスタートした活動を、昨年度旭南中学校区全体に展開した。今後は、中学校区単位で導入を進め、市内全域に活動を展開する。本年度は、八幡中・中部中校区6校の準備を開始した。順次導入を進めたことで、自治体が伴走者として地域や学校に丁寧に寄り添うことができている。

本市では、小学校は地域の教育力を積極的に生かして豊かな学びを創造することを、中学校は地域の一員としての自覚をもって地域でボランティアとして活躍することを軸に活動を展開し、将来的には、誰かの役に立ちたいという感性をもった大人に成長することを目指している。

<旭南小学校の活動内容> 【地域学校協働活動推進員（以下「推進員」と言う）の動き】

1 花苗の植え替え作業

旭南小学校は、「心の中に笑顔いっぱい花いっぱい」を合言葉に、以前からFBC（フラワーブラボーコンクール）に参加してきた。これまでも地域の方の協力を得て取り組んできたが、昨年度からは推進員をキーマンにして、地域の方と児童たちがともに汗をかいて活動することを目指し、活動を進めてきた。

本年度は、5月と10月に花苗の植え替え作業を行った。

2 まち探検（2年生）、校区探検（3年生）

従来、学年担当の教職員と管理職などにより児童の安全管理を行ってきた。昨年度からは、推進員が地域にボランティアの協力を呼びかけ、安全管理だけでなく、地域の施設等の案内も地域の人が行っている。

(◎成果と●課題)

- ◎窓口が推進員に一本化されたことで、地域と学校の協働が円滑に進むようになった。
- ◎従来、教職員が全て担ってきた活動に地域の力が加わったことで、教職員の負担が軽減された。
- ◎中学校区で毎月情報交換会を実施することで、推進員同士の情報共有が図られている。
- ボランティア募集の案内が広く地域に届くように、PRの方法を工夫していく。
- 地域全体がしくみを理解し、無理なく活動を継続するために、焦らずに浸透を図っていく。

(関係者の声)

- ・授業にゲストティーチャーを招きたくても、教員だけではやりきれなかったが、推進員さんが地域とつないでくれることで、豊かな学びが実現した。(教員)
- ・これまで何か子供たちの役に立ちたいと願っていてもきっかけがなかったが、推進員さんに声をかけてもらって、学校に入りやすくなった。子供たちと一緒に学ぶことは、自分の生きがいになった。(地域)
- ・地域の人に花苗の植え替えの仕方を親切に教えてもらって、その花がきれいに咲いてうれしかったので、これからも地域の人と一緒に活動したい。(児童)